

# 西新宿5丁目プロジェクト

西新宿の空地の活用から醸成するコミュニティ

## 活動地域

東京都新宿区 西新宿五丁目

## 活動期間

2020年～継続中

## 活動体制

工学院大学 野澤研究室  
 アールアンドディ新建築都市研究所  
 COTONA.Inc:株式会社コトナ

## 活動キーワード

#中心市街地 #暫定利用  
 #エリアマネジメント

## 所属メンバー

- M2 芹澤啓昭 高橋豪太  
 柳澤加奈
- B4 斎藤桃乃 花房実結
- B3 西巻奈緒 長谷川りり 守山真司  
 丸山香奈恵 八木澤葵 横島大介



## プロジェクト概要

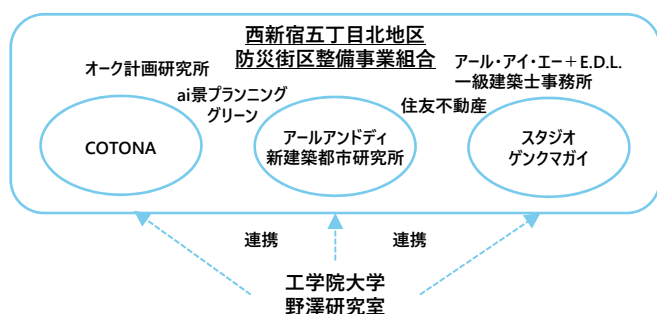
西新宿五丁目で行われている「西新宿五丁目北地区防災街区整備事業」によって老朽木造住宅等の建替え促進、防災性向上、住環境の整備が進められている。将来に渡って、多くの人に愛され、住み継がれる街をつくり、新旧住民、若者からお年寄りまでが愛着と誇りの感じられるまちであってほしいとの願いを込めて「世代を超えて喜ばれるまち」というまちづくりビジョンを掲げ再開発事業を進めている。

この地区の前面には開発に際して行われたセットバックによる歩道上空地が存在する。この空間を再開発整備の段階から実験的にワークショップ等を行うことで、従前居住者と新規住民の接続的なコミュニティ情勢する機会を創出し、エリアマネジメントを将来行っていく上での基礎を築く。



## 活動経緯

都心部では数多く行われている再開発事業において高層マンション等が建てられ、そこに居住する人々のコミュニティが希薄になるという問題が挙げられる。そこでこのプロジェクトでは、整備の段階からまちびらきまでの間にコミュニティ醸成のための基盤づくりとなる活動を行う。



## これまでの活動

2020

工事中に土地の一部を利用した100の実験や未来について考えるワークショップを行った。

2021

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、活動停止していたが、プロジェクト再始動のためにオンラインでの顔合わせ等を行った。

2022

5月に西新宿五丁目プロジェクト第一弾イベントとして、モルックをプレイするイベントを開催。11月にも地域住民交流イベントを行った。



権利者の方を対象にモルック



5月イベント



工事現場見学会



11月イベント

今年度の活動内容

今年度は、来年度竣工する再開発ビルの建設工事期間において、西新宿五丁目の様々な空間を使い倒し、エリアマネジメントの活動を認知してもらうことを目標に活動を行った。「よどばしエリアマネジメント」の一員として、防災街区整備事業により区内に拡散した従前居住者と新住民の接続的なコミュニティを醸成するため、オールアンドデイの事務所で地権者とイベントの打ち合わせを継続的に行ってきた。

第一弾イベントは、再開発工事による歩道上空地や近隣空地を単発的に暫定利用したモルックイベントを5月に開催し、再開発ビルの建設や地域に関心を持ってもらう内容を実施した。11月にも地域コミュニティ促進のため、「よどばしコミュニティフェスタ」を開催し、淀橋周辺に暮らす親子連れ等多くの地域住民との交流を図った。

「道ばたモルック」

5月15日、16日に再開発工事中の西新宿五丁目北地区にて、再開発で伐採した木で製作したモルックをプレイするイベントを開催した。再開発工事現場による歩道上空地や近隣空地でイベントを行うことで、通りかかる人でも気軽に参加することができ、従前の樹木から作られたモルックを体験し、多くの人に再開発との繋がりを持たせる機会を作った。



工事現場見学会

モルックに併せて、再開発工事中の現場見学会を行った。再開発が進められている現場ならではの企画となり、建設の段階から新しくつくられる建物や空間に興味関心を持ってもらう機会となった。



「よどばしコミュニティフェスタ」

11月20日に住民同士の繋がりや地域を活気づけるために、音楽コンサートやバルーンアートなど様々な催し物を実施した。研究室からは子供も大人も楽しめるカードゲームを行い、地域住民との交流を行った。



来年度の活動予定

【春のイベント】

来年度の4月に再開発ビルの入居が予定され、従前居住者や新住民のコミュニティ醸成と、新しい公園の周知を目的としたイベントを5月に開催予定。

【アンケート調査】

春のイベント時に行う様々な形式のアンケート調査を検討中。イベントや住環境等の質問の他に、新旧住民の交流を図ったマップづくりを行い、淀橋周辺のまちづくりに興味を持ってもらう。

